

事業所名

コロニー児童デイサービスちばな

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

1 日

法人（事業所）理念		沖縄コロニーは、結核回復者が結成した「沖縄療友会」が当法人の前身であり、利用者第一優先を基本理念に、時代のニーズに合わせて、障害者福祉、高齢者福祉、児童福祉に取り組んできました。これからも、「利用者のしあわせ」「職員のしあわせ」「地域社会のしあわせ」の3つのしあわせの実現を目指して、福祉と医療の連携を図り、新しい福祉の創造に挑戦します。							
支援方針		①児童が明るく楽しく過ごせるよう、居心地の良い場所づくりを目指します。 ②発達支援や療育的活動（遊び、運動等）を通して、児童の成長・発達を促せるよう、支援計画に沿って支援します。 ③保護者が抱える育児不安や育児負担を軽減し、保護者が安心して子育てを行えるよう支援します。							
営業時間		平日	12 時	30 分から	18 時	30 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
		学校休日 祝祭日	9 時	30 分から	18 時	30 分まで			
		支 援 内 容							
		項 目				ねらい			
本人 支援	健康・生活	食器用具の使い方（スプーン・フォーク・お箸等） お掃除の仕方（食器の片付け、食器の洗い方、ほうき、雑巾等） 身辺自立（トイレトレーニング、衣類の着脱等）				・日常生活を送る中で必要なスキルの習得と向上に繋がられるように、職員がサポートを行いながら成功体験を増やしていただけるよう支援します。 ・衣類の着脱、トイレでの排泄等のサポートを行い、身辺自立の向上を支援します。			
	運動・感覚	公園遊び、水遊び、指先運動会、縄跳び、ボール遊び（ボールプール・野球・サッカー、ボウリング・玉入れ等） スライム作り、小麦粉粘土				走る・登る・飛ぶ・投げる・蹴る等、身体を動かし、身体機能の向上を図ります。 感触や指先の機能訓練を意識した活動を取り入れる事で、集中力等の能力の向上を図ります。 様々な感触に触れる事で、感覚過敏の緩和や苦手意識の軽減を促せるよう支援します。			
	認知・行動	おやつ作り、買い物学習支援、自由工作、 制作（季節やイベントに合わせた）				道具の持ち方や使い方等、作る工程や作る楽しさを覚え成功体験を増やし、能力の向上を促せるよう支援します。 公共施設等の利用に伴い、他者や環境面からの刺激を受け、適切な行動や判断力の向上を促せるよう支援します。			
	言語 コミュニケーション	言葉探しゲーム、お口の体操、カラオケ、 児童読み聞かせ、伝言ゲーム等				お口の体操や活動の中で言葉を使ったゲーム等を取り入れ、他者との関りの中で言葉のバリエーションが増えるように支援します。			
	人間関係 社会性	買い物学習支援、玩具遊び、自由時間、公共施設の利用 S S T、施設見学、イベント参加				お買い物支援や公共施設などでマナーを学べるよう、社会的なルールの体験を支援します。 集団活動での玩具の貸し借り等により、他者との関りを増やし他者を意識した遊びを楽しめるよう支援します。 施設見学やイベント参加、体験を通して興味関心の幅を広げられるよう支援します。			
家族支援		自宅等の送迎・保護者のレスパイトケア 家族会やゆんたく会等の実施。親子BBQやクリスマス会等、保護者参加型のイベントを行い、保護者間の交流や情報交換等を行います。				移行支援		近隣の児童館や学童との交流 関係機関との連携（併用事業所、相談員等）	
地域支援・地域連携		ハロウィンなどイベントの際、地域住民との交流				職員の質の向上		定期的な職員研修（年2回）虐待防止・身体拘束研修（年1回） 救命士指導の下の救急救命研修（年1回）不審者訓練（年1回）	
主な行事等		4月（進級・入学パーティー、発達合同ミニ運動会）5月（鯉のぼり見学）6月（他事業所との交流会・家族会）7月（親子BBQ、プール遊び）8月（施設見学、モノレール乗車体験） 9月（発達合同秋祭り）10月（ハロウィンパーティー）11月（ハイキング）12月（親子クリスマス会）1月（初詣・餅つき大会・ミカン狩り）2月（豆まき・いちご狩り）3月（春の遠足・桜を見に行こう） 各月の制作活動・美ら海水族館・こどもの国・避難訓練・子どもクッキング・ゆんたく会（年3回）外食体験・イベント参加等							

※本人支援については、『健康・生活』『運動・感覚』『認知・行動』『言語・コミュニケーション』『人間関係・社会性』の5領域を重複して実施する支援プログラムもあります。  
詳細は、別紙をご覧ください。